

あなたの願いにピタッとくる人は

くらし・福祉をよくして



革新無所属・共産党すいせん 元足立区長

- 福祉・子育ての緊急プランを発表。65～69歳の医療費助成、寝たきり高齢者への月1万円手当、介護保険と障害者福祉の負担軽減、妊婦健診無料、出産手当など4年間で5千億円。
- 足立区長時代には、特養ホームを3カ所同時建設、24時間巡回介護を区内全域に広げるなど、介護充実に集中的にとりくむ。

現東京都知事

- 2期8年の間に、65～69歳の医療費助成も「寝たきり手当」も廃止。特養ホームの補助金も私立保育園の補助金も大幅削減。年間64万円の盲導犬のえさ代補助まで廃止。
- マニフェストには、都民にとって切実な介護、高齢者福祉、障害者福祉の言葉も中身もなし。

前宮城県知事

- 宮城県知事時代に介護手当打ち切り、障害者やひとり親家庭の入院給食費まで有料に。県立の保育専門学院も廃止。
- 記者会見で、「(現都政を)基本的にだいたい継承」と明言(3/6)。現都政が福祉を450億円も削ったのに、マニフェストに書かれている福祉拡充分は年50億円だけ。

ムダづがいはダメだよね

革新無所属・共産党すいせん 元足立区長

- オリンピック計画の白紙撤回。大型開発をやめ、年間1千億円のためこみ金をくらし・福祉にまわせと堂々と主張。
- 足立区長時代に、前の区政がねらったホテル建設という途方もないムダづがいをきっぱり中止させ、くらし第一の区政にきりかえる。

現東京都知事

- オリンピック計画を推進。それを口実に、大型道路や築地市場の移転など合計8.5兆円規模の大型開発をうちだす。そのため年間1千億円の税金をためこむ。
- これまでも、超高層ビルや大型幹線道路などの投資に、毎年1兆円(バブル前の2倍)をつかう。

前宮城県知事

- オリンピック計画は立ち止まって考えるというが、「このままでいいということもありうる」(経産)。マニフェストには、現都政がすすめる大型開発に根本的にメスを入れる立場なし。
- 宮城県知事時代に、国いいなりで、船のこない港など、ムダな大型開発をすすめ、借金を2倍に拡大。



本気で都政を変える 革新無所属・共産党すいせんの 庶民の代表 元足立区長を



憲法9条を 守るか、どうか

都知事選の
大争点

安倍首相は、自らの任期中に憲法9条を変えると公言し、改憲の手続きのための法案を何かなんでも今度の国会で成立させると号令をかけています。

「従軍慰安婦」問題でも「強制を裏付ける証拠はなかった」と発言し、過去の戦争への反省もないままに、日本を再び「戦争する国」にしようという首相のこの「暴走」。

首都東京の都知事候補がどういう態度をとるかは、こんどの知事選挙の大争点です。

憲法に対する各候補の態度は

革新無所属・
共産党すいせん

元足立区長

○公約で、「憲法を都政の中心にすえる」と明言。「憲法9条を守り、東京を平和の発信地に」と訴える。

現東京
都知事

○「私はあの憲法を認めません」(03.3.4)、「命がけで憲法をやぶる」(04.12.8)と公言する改憲論者。

前宮城
県知事

○マニフェストにも憲法の言葉なし。知事時代、「イラクへの自衛隊派遣は、国際貢献と人道支援が目的」と評価(04.3.3)。

建築家

○憲法改定や首相の靖国神社参拝などを求める団体(日本会議)の代表委員をつとめるタカ派。

「現知事の都政はもうごめん」 ——どうすれば変えられるでしょうか

選挙では分かれています、

現都知事の与党に支援された人では都政は変えられません

応援団の姿をご覧ください

現東京
都知事

前宮城
県知事

支援

支援

自民・公明

民主

どちらも現都知事を支えてきた与党

民主党は最近まで都知事の提案に100%賛成

オリンピック計画を後押しする「招致支援決議」を提出し、共産党の反対をおしきって採決したのは自民党、民主党、公明党です。

「日の丸・君が代」強制を迫ったのは自民党や民主党です。とくに民主党都議は「(君が代斉唱で)生徒が起立しなかったら教員を処分せよ」(04.3.16)とまで迫りました。

知事選後の要知では、民主党は選挙で「対決」したはずの知事の議案(88本)に全部賛成。「これでは元のさやに戻っただけじゃないか」と県民から批判が。

本気で
都政を
変えるのは

無党派の都民と

現知事を
追いつめてきた

共産党のおす元足立区長

元足立区長は、「現都知事をここまで追いつめたのは、豪華海外出張や都政私物化を徹底追及してきた都民と共産党の共同です。この力で、都政を本気で変えよう」と、堂々と訴えています。区長の時には、前の区政がねらったホテル建設という途方もないムダづかいをきっぱり中止して、くらし第一の区政にきりかえました。この元足立区長こそ、みなさんの思いにこたえられる人ではないでしょうか。

